

# ドル円、134 円台前半に切り下がる

## GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗  
田上 香一

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 7 月 29 日

### 前営業日の市況

ドル円は 136.08 で寄り付いた。東京仲値前後の時間帯に 136 円を割り込むと、135 円絡みまで下げ幅を拡大。その後、一旦は 135 円台前半で下げ止まるも米国時間には、第 2 四半期の実質 GDP 成長率が、2 期連続のマイナス成長を記録。市場心理の悪化から円全面高の様相となり、ドル円は 134 円台まで下げ幅を拡大した。結局、6 月 17 日以来の安値 134.20 まで下落し、そのまま安値圏で引けている。(田上)

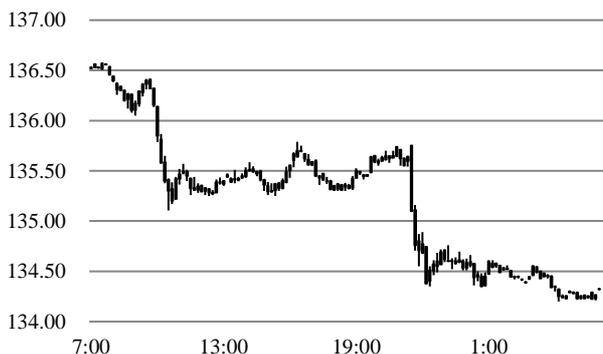
### 本日のポイント

第 2 四半期実質 GDP 成長率は 2 期連続マイナス成長となり、米経済は「テクニカルリセッション」となった。バイデン大統領は「景気後退とは思えない」と発言しているものの、消費や投資など総じて弱めの内容だったこともあり、米長期金利は 4 月 14 日以来の 2.64% 台まで低下している。本日は、第 2 四半期の雇用コスト指数、6 月の個人支出や PCE デフレーターが発表される。景気後退の懸念が高まるなかにあっても、FRB の利上げを継続せざるを得ないとの思惑が高まることで、一旦は米金利も持ち直し、ドル円も 134 円台では底堅く推移しそうだ。(齋藤)

### 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
133.80~135.30	1.0130~1.0280	136.30~137.80

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

